

閉会中の「行政視察報告」我が町に活かそう

総務文教常任委員会

◎防府市の豪雨災害の取り組みを視察

防府市は、山口県の南部のほぼ中央にある人口約12万人の市で、H21年7月に集中豪



H21年7月 大規模災害 R262被災地域

雨の災害を受けた。その際、初動体制・避難勧告・情報収集・情報伝達の問題点が指摘された。教訓を基に災害対策本部の仕組みを変更した。そして、H22年の7月13日の豪雨には新しいマニュアルで対応、早期に災害対策本部を設置。40分後には避難勧告を発令するなど素早い対応がされた。

その後、市民の安全・安心を守るまちづくりを目的に「防府市豪雨災害検証委員会」を設置し、H22年8月には報告書がまとめられた。また、災害対策本部設置時の対応を円滑にするため、警戒体



土石流で塞がれたR262

制調整会議も設置された。世羅町も、大きな豪雨災害を受けており、今後の対策の参考になった。

◎安芸高田市の市域を越えた新たな交通システムを視察

安芸高田市は人口3万2千人の市で、新

公共交通システムを運行。特に、市境を越えた運行をしており世羅

町も、圏外運行の要望もあり今後の参考にする。

産業建設常任委員会

まちづくり事業、観光振興、上水道事業で実績のある愛媛県内子町を視察。

内子町はH17年1月に「内子町」、「五十崎（いかざき）町」、「小田町」の合併により誕生。まちづくりの原点は、昭和50年の町並み保存が始まり、H4年からエコロジータウン内子として、美しい村並みの創生・高次元農業の推進・内子三川の再生・内子の森づくり・さらにと光る街づくりに取り組み。「環境に優しい町をつくろう」と自治会制度を発足し

た。

その後、町並みから村並へ、そして山並みへの取り組みを行う。H19年から「住んでよし、訪ねてよし、美しく内子」として、美しく持続的に発展する町に取り組んでいる。

H19年から、総合計画では「まちづくり戦略は地方の魅力を高め交流人口を増やす」とし、産業の改革に取り組み多様な雇用を創出する。自治力を強化し、安全・安心な地域をつくる。

以上3点をまちづくり戦略としている。



内子町視察研修

上水道事業は合併時に議論されてきたが、経営状況、料金体系、地理的条件などの違いから事業の統合や料金の一元化まで進まず現在に至っている。

水源の枯渇、原水水質の悪化、老朽管や老朽施設の更新、危機管理や施設監視体制の確

立など今後多額の費用が必要となり更なる経営の効率化による経費削減を進めても、事業経営が立ち行かなくなる。加えて高齢化、担い手不足などの問題もあり上水道と簡易水道事業の統合は避けられない状況にある。

第4回・第5回臨時会・第4回定例会 提出議案審査結果 全員一致で採択可決したもの

議案番号	提出議案	採否
承認 7 号	専決処分の承認を求めること	承認
議案第91号	一般会計補正予算(第8号)	可決
議案第93号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例改正	可決
議案第94号	教育長の給与その他の勤務条件に関する条例改正	可決
議案第96号	一般会計補正予算(第9号)	可決
議案第97号	情報通信放送施設運営基金条例制定	可決
議案第98号	一般会計補正予算(第10号)	可決
議案第99号	国民健康保険事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第100号	後期高齢者医療制度会計補正予算(第2号)	可決
議案第101号	介護保険事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第102号	農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第103号	上水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第104号	簡易水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第105号	公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第106号	工事請負契約の締結(世羅小学校)	可決
議案第108号	一般会計補正予算(第11号)	可決
発議第8号	生活環境保全等に関する条例改正	可決



○ 賛成 ● 反対 空白 欠・退席

議案番号	提出議案	西田	岡田	矢山	安佐	徳光	豊田	福田義	能登	仲行	仙光	小川	松本	永田	中村	福田豪	採否
議案第89号	工事請負契約の締結	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第90号	工事請負契約の締結	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第92号	職員の給与に関する条例改正		○	●		○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正		●	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第107号	工事請負契約の変更(安田徳市)	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決